

# 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
ここに当社グループ第95期（2023年4月1日から2024年3月31日まで）の招集ご通知をお届けするにあたり一言ご挨拶申し上げます。

当期は、中期事業計画「R2」（2023年度～2025年度）の初年度として、電子事業では「Bluetooth® Low Energy モジュール」の製品化および拡販活動を開始するとともに、電池事業ではニッケル水素電池で車載アクセサリ市場向けおよび電源バックアップ市場向けの開発を進め、既存事業の成長・強化に取り組んでまいりました。新規ビジネスでは中期事業計画「R3」以降を見据えて、ニッケル垂鉛電池でのサンプル出荷拡大など実用化に向けた取り組みを推し進めてまいりました。また、ニッケル水素電池の主要原材料である水素吸蔵合金の安定確保や、今後の水素社会に対応し、水素貯蔵分野で世界に誇れるグループに成長させるため、電池材料、希土合金の生産を行なうBAOTOU SANTOKU BATTERY MATERIALS CO., LTDを取得し、BAOTOU FDK CO., LTD.として新たに連結子会社化いたしました。加えて、経済産業省が定める「DX認定事業者」、経済産業省と日本健康会議が共同で実施する「健康経営優良法人2024」に認定されるなど経営品質の向上に努めてまいりました。

当期の経営成績につきましては、売上高は電池事業のリチウム電池、ニッケル水素電池、設備関連ビジネスが増加した一方で、電子事業のモビリティ・タブレット用途向け各種モジュールが減少したことや前期に実施したコイルデバイスの事業譲渡などによる売上減により、前期に比べ1億7百万円減の626億76百万円となりました。営業利益は電子事業での経費削減、電池事業の価格の見直し、円安効果があったものの、電子事業の売上減の影響を吸収しきれず、前期に比べ2億20百万円減の5億68百万円となりました。経常利益は前期に比べ1億31百万円減の7億20百万円、親会社株主に帰属する当期純利益はBAOTOU SANTOKU BATTERY MATERIALS CO., LTDの出資持分取得に伴う負ののれん発生益として5億17百万円の特別利益を計上したものの、SMD対応小型全固体電池とアルカリ電池に関わる固定資産の減損損失7億18百万円の計上により、前期に比べ1億97百万円減の1億20百万円となりました。

配当につきましては、未だ欠損状態でありまして、誠に遺憾ではございますが見送らせていただきたいと思います。株主の皆様には誠に申し訳なく、心よりお詫び申し上げます。

2024年度については、成長が期待できる市場・付加価値の高い市場に注力することで、利益の源泉である既存ビジネスの事業価値向上と成長路線への転換を図ってまいります。また、前期に連結子会社化したBAOTOU FDK CO., LTD.の体制確立を推し進め、既存ビジネスの一つであるニッケル水素電池事業の主要原材料である水素吸蔵合金を安定確保することで、「主力ビジネスの利益ある成長」を確実なものにするとともに、今後の水素社会の実現に向けて新たな需要を開拓してまいります。新規ビジネスでは、SMD対応小型全固体電池、ニッケル垂鉛電池やパワーマネジメントソリューションの要素開発を加速させることで、「新規ビジネスの始動と開拓」についても推し進めてまいります。人的資本経営の観点においては、当社グループの人材価値を最大限に引き出すため、教育体系のさらなる進化、働きがい改革を始めとする各種施策を実行するとともに、「認め合い・高め合う文化の醸成」にも注力することで、経営品質のさらなる向上に努めてまいります。そして「進化に挑戦 輝く未来と笑顔のために」という経営理念のもと、すべてのステークホルダーに満足いただく「And Game」の実現のため、企業価値の向上に繋げてまいります。



代表取締役社長  
長野 良

2024年6月

(注) Bluetooth®ワードマークは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する商標です。

## 連結決算ハイライト

売上高

626億76百万円

単位:百万円



営業利益

5億68百万円

単位:百万円



経常利益

7億20百万円

単位:百万円



親会社株主に帰属する当期純利益

1億20百万円

単位:百万円

